

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	公園管理事業				開始年度		
基本目標	身近な自然の良さに親しめるまちづくり				終了年度		
担当課(局)	建設管理課	担当係	管理係	記入者	鳥取 和弘	評価者	曾我部 義雄
20年度決算	千円	21年度予算	8,758	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助	<input checked="" type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	3,450	千円	21年度人件費	3,496	千円	事業従事者数	0.48 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	公園の維持管理を行い住民に快適な憩いの場を提供する。
事業の内容	公園の円滑な活用のための使用占用の許可・その他公園に関する事務、公園施設の維持管理(点検・補修)、公園植栽の維持管理(草刈り・剪定・薬剤散布など)

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 公園内事故防止	公園内事故0件
	2	
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 管理公園数	都市公園16箇所(自治公民館との協働管理9箇所) 地域公園4箇所(自治公民館管理)
	2 公園の協働管理	自治公民館に機材等を貸し出し管理を依頼。ゴミ等の回収は町で行う。
	3 公園の維持管理	月1回の器具点検・草刈り・剪定・補修等

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度
成果指標	公園内事故防止	目標値	0	0	0
		実績値	0	0	
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	管理公園数	目標値	20	20	20
		実績値	20	20	
		達成率	%	100.0%	100.0%
	公園の協働管理	目標値	13	13	13
		実績値	13	13	
		達成率	%	100.0%	100.0%
	公園の維持管理	目標値	12	12	12
		実績値	12	12	
		達成率	%	100.0%	100.0%

◎事務事業の評価

妥当性(必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	都市公園法第2条の3により、地方公共団体が管理するものである。総合運動公園は社会教育課で管理、農村公園を農業振興課が管理している。既に公園が開設されており、事業を取りやめた場合公園の機能を失うことになる。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	地区住民のふれあいの場として、また、グランドゴルフなど健康向上の場として多くの人を使用されている。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	事故等の報告もなく、地域住民のふれあいの場として効果は上がっている。遊具等の施設の老朽化が進んでいるため、削減の余地なし。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	20年度より、街区公園10ヶ所の内8ヶ所と、児童遊園1ヶ所を地域の公民館に草刈り等の管理をお願いしている。残り街区公園2ヶ所についても地域住民に管理を依頼したい。海浜公園の多目的広場についても協力の申し出があり、協働で草刈り作業を行っている。

事務事業名	公園管理事業	担当課(局)	建設管理課
-------	--------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	現状の予算での維持管理は大変厳しい状態ではあるが、今後も地域と一体となり最小限の管理が必要である。	今後の方向性				
			拡充				
			現状維持			○	
			縮小				
			廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎町民のニーズは安全な遊具設置であろうと思う。長期的には、舞鶴公園を子ども経ちの遊び場として整備できれば良いと考える。 ◎成果指標は、「事故防止」ではなく、「点検(回数)」等の方が表しやすいのではないかと。
	コスト	現状維持	